※2008年 4月 1日（改訂第2.0版）
2007年 1月15日（新様式第1.0版）
※届出番号 11B2X10017HM0004

機 械 器 具 06 呼 吸 補 助 器

一般医療機器 酸素ガス分析装置 35219000

酸素濃度計

（MAXO2+AE）

【警告】

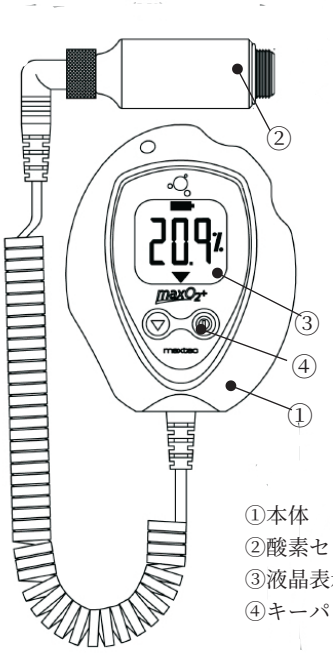
- 使用前に、梱包及び本体や酸素センサーの外観に損傷などが無いかを確認し、異常があった場合は使用しないこと。
- 使用前に校正し、動作の確認をすること。
- 連続してモニターする場合や使用環境（温度、湿度、気圧等）が変わった場合は、校正等の点検を行い、機器が正常に動作することを確認すること。
- 酸素センサーは検知部を下向き垂直にして、使用・保存すること。

【禁忌・禁止】

- 酸素センサーに落下等の衝撃や振動を与えないこと。
- 酸素センサーを分解または修理をしないこと。
- 液体をこぼしたり、浸漬させないこと。
- オートクレーブをしないこと。
- 電池は使用せずに1ヶ月以上本体にセットして置かないこと。
  [電池から液漏れの恐れがあります。]

【形状・構造及び原理等】

1.構 造



①本体
②酸素センサー（MAX-250+）
③液晶表示器
④キーパッド

2.外形寸法
７６mm（幅）、９８mm（高さ）、３４mm（厚さ）

3.電気的定格
1）定格電圧 DC 3V（単三アルカリ乾電池2本使用）
2）定格消費電 力 2mW

4.動作原理
気体中の酸素濃度は、ガルバニ電池式酸素センサーにより測定され、酸素濃度に比例した電圧として検出される。検出電圧をマイクロプロセッサにより処理し、酸素濃度を液晶表示器に表示する。酸素濃度の校正は大気中又は標準ガス酸素濃度を基準にして、マイクロプロセッサが校正を行う。

【使用目的、効能又は効果】
気体中の酸素濃度をガルバニ電池式酸素センサーによって測定する装置。

【品目仕様等】
1） 酸素濃度測定範囲：０－１００％
2） 表示液晶：5桁 ０．１％分解能
3） 直線性：フルスケール±１％（温度、湿度一定条件）
4） 総合精度：表示濃度の±３％（全温度範囲）
5） 応答速度（飽和平衡値の９０％）：約１５秒（２３℃）
6） 使用温度範囲：１５～４０℃
7） 保存温度範囲：－１５～５０℃

【操作方法又は使用方法等】
－使用前の準備－
本体に単三アルカリ乾電池をセットする。
液晶表示器の「ＣＡＬ」表示を確認する。
機器の初期校正（大気校正）を行う。
・下記、大気校正方法の２）を行い、校正キー▽を押す。
・大気校正方法の５）を行う。
－大気校正方法－
1）大気の20.9%で自動校正される。
2）OFFからONにするときは。ON/OFFキーを液晶表示器が表示するまで押す。
3）酸素センサーの検知面を下向きにして、Ｔピースアダプタ等に取付けて垂直 に保ち室内の大気が入るように放置する。
4）校正キー▽をCALの表示が出るまで押す。
5）数値が20.9%で安定するまで待つ。
－校正ガスを使用する校正方法－
1）ON/OFFキーを液晶表示器が表示するまで押す。
2）酸素センサーの検知面を下向きにして、Tピースアダプタ等に取付けて垂直に保つ。
3）100%校正ガスを2L/minの流量で流し、濃度表示が安定するまで約３０秒流し、さらに酸素センサーが完全に飽和するまで2分流す。
4）校正キー▽をCALの表示が出るまで押す。
5）数値が100.0%で安定するまで待つ。
－酸素濃度の測定－
1）機器の校正を行う。
2）ＯＮ／ＯＦＦキーを液晶表示器が表示するまで押す。
3）酸素センサーの検知面を下向きにして、Ｔピースアダプタ等に取付けて垂直に保ち測定ガスが流入するようにする。
4）２０秒以上測定ガスに曝し、測定値が安定したら値を読取る。

【使用上の注意】
1）使用前に必ず校正し、動作の確認をすること。
2）本体や酸素センサー及に、亀裂や損傷が有るものを使用しないこ と。
3）連続してモニターする場合や使用環境（温度、湿度、気圧等）が 変わった場合は、校正等の点検を行い、機器が正常に動作することを確認すること。
4）使用温度範囲以外の温度に酸素センサーを曝して使用しないこと。
5）酸素センサーは検知部を下向き垂直にして、使用・保存すること。
6）酸素センサーに落下等の衝撃や振動を与えないこと。
7）酸素センサーを分解または修理をしないこと。
8）液体をこぼしたり、浸漬させないこと。
9）オートクレーブをしないこと。
10）電池は単三アルカリ乾電池を使用すること。
11）電池は使用せずに1ヶ月以上本体にセットして置かないこと。
[電池から液漏れの恐れがあります。]

【保守・点検に係る事項】
1）使用前に必ず校正し、動作の確認をすること。
2）校正エラーの場合は、酸素センサーを交換して確認すること。
3）本体のクリーニングは、柔らかい布又は中性洗剤を使用すること。
5）酸素センサーは測定する酸素濃度が高いと寿命が短くなるので、交換次期に注意をすること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】
＜貯蔵・保管方法＞
水ぬれ、直射日光、紫外線、高温多湿をさけ保管すること。

取扱説明書を必ずご参照下さい

【包装】
1台／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名または名称及び住所等】

製造販売業者

※株式会社イノメディックス

〒338-0011　埼玉県さいたま市中央区新中里5-22-2

電話　048-822-7661

外国製造所

Maxtec,Inc.

マックステック　インク